

2017年7月14日

クラスを超越したプレミアムな音質のフルサイズヘッドホン

**Acoustic Research がオープン型平面磁界駆動式ヘッドホン『AR-H1』を発売**

フロンティアファクトリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：奥田 哲生）は、米 Acoustic Research 社（以下、AR）のオープン型平面磁界駆動式ヘッドホン「AR-H1」を 2017 年 9 月末に全国のオーディオ専門店ならびに大手家電量販店で発売いたします。発売に先立ち、本日 7 月 14 日（金）から直営 EC ストア（フロンティアファクトリー・ダイレクトストア）で先行予約を開始いたします。また、7 月 15 日（土）からベルサール秋葉原で開催される「ポタフェス 2017 春夏・東京」で実機を展示し、会場で AR-H1 のプレミアムなサウンドをご試聴いただけます。

製品名	AR-H1（エーアール エイチワン）
商品コード	AVARH1Z111
JAN コード	4937246049585
希望小売価格	79,800 円（税別）
発売日	2017 年 9 月末予定 予約開始：7 月 14 日(金)

**【製品概要】**

平面磁界駆動技術を搭載した AR の新しいオープン型のフルサイズヘッドホン AR-H1 は、High End 2017 in Munich（ドイツ）や CES Asia in Shanghai（中国）などのハイエンドオーディオ展示会でも多くのオーディオファンの支持を集めました。

平面駆動により自己インダクタンスがゼロに近づき、フラットなインピーダンス特性を実現するとともに、周波数特性はオーディオソースの出カインピーダンスに左右されることなく一定を保つことができます（10Ω未満のモバイル・デバイスから 120Ωの IEC 規格の DAC まで）。また、振動板の変形が最小限に抑えられることで音波が平面状に放出されます。さらに音響信号に対して非常にリニアに反応し、ダイナミックドライバーのヘッドホンでは容易に失われてしまうような微細な音も完全に再現できます。

ケーブル着脱式で、別売りのオプションケーブルでアップグレードすることが可能です。今後、OFC 素材のスタンダードタイプや 6N-OCC 素材のハイグレードタイプなどの 4.4mm5 極バランスケーブルを発売する予定です（価格、発売時期は未定）。

**【製品サイト】**

<http://www.acoustic-research.jp/AR-H1.html>

**■「ポタフェス 2017 春夏・東京」で実機展示**

7 月 15 日（土）・16 日（日）にベルサール秋葉原で開催される「ポタフェス 2017 春夏・東京」に AR-H1 を実機展示いたします。AR-H1 が誇るプレミアムサウンドをいち早く体感していただけますので、ぜひフロンティアファクトリーのブース（2F-14）にお立ち寄りください。

**【ポタフェス公式サイト】**

<http://potafes.com/>

AR-H1 スペック	
構造	オープンエア
駆動方式	平面磁界駆動式
ドライバー設計	86mm 平面型 ネオジム磁石配列
周波数特性	10Hz - 60kHz
感度	92dB/mW
インピーダンス	33Ω
重量	421g
付属品	・ 1.2m アンバランスケーブル (左右対称 3.5mm 3 極 → 2.5mm 2 極) ・ 6.3mm プラグアダプター ・ ソフトポーチ

※ 仕様などは予告なく変更される場合があります。

## ■ Acoustic Research について

アメリカの著名なオーディオエンジニアであるヘンリー・クロス氏と、発明家であり教育者でもある作家のエドガー・ビルチャー氏によって 1952 年に設立された創業 60 年以上の老舗オーディオブランド。「録音された音楽を正確に再現するサウンドシステムを作る」というビジョンのもとに、業界初のブックシェルフスピーカー「AR-2」やベルト駆動のターンテーブルなど、革命的な製品群を長年にわたり生み出し続け、現代のオーディオ界の礎を築いてきました。日本では 2015 年からハイレゾ対応プレーヤー「AR-M2」などの高品質なハイレゾ対応製品を発売し、往年の AR ファンはもとより、音質にこだわる多くのオーディオファンから支持を得ています。

### <掲載用連絡先>

フロンティアファクトリー株式会社  
<http://www.frontierfactory.co.jp/>

Acoustic Research 公式サイト  
<http://www.acoustic-research.jp/>

### <プレスからのお問い合わせ>

フロンティアファクトリー株式会社  
東京都千代田区一番町 20-3 プレミエール一番町 101  
広報担当：橋本 ( [pr@frontierfactory.co.jp](mailto:pr@frontierfactory.co.jp) )